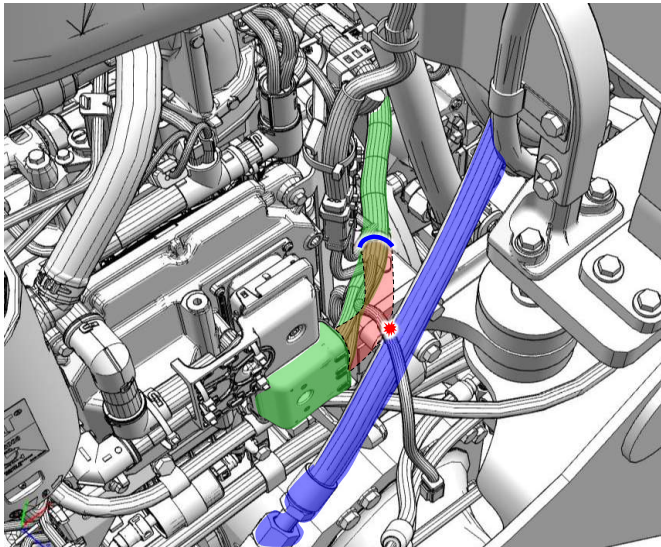
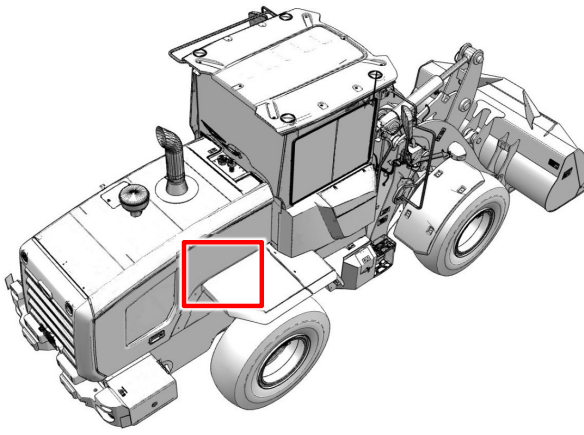


改善箇所説明図



基準不適合箇所

近傍の油圧ホースとの空隙が確保できておらず配線とホースが干渉し配線の被覆が摩滅して電線同士が短絡することがある。
ホースは耐摩耗性に優れた素材を使用しており、干渉時には配線被覆のみが損傷し被覆が摩耗した電線同士が短絡する

【基準不適合の内容】

シヨベル・ローダのエンジンコントローラ配線において、配索指示が不適切なため、当該配線と油圧ホースが干渉するものがある。そのため、配線被覆が摩滅、短絡し、警告灯が点灯して、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、当該配線と油圧ホースの空隙を点検し、空隙が不十分な場合は、油圧ホースの取り回しを変更して空隙を確保する。また、配線に損傷がある場合は、新品に交換する。なお、干渉していながらも被覆が損傷していない場合は、ビニルテープで保護を追加する。

識別：改善実施済み車については、キャブ後面ガラス左下、又は、左支柱下にNo.外-2903のステッカーを貼付する。